

2025年2月28日  
電源開発株式会社

## インドネシアに新規事業拠点 PT JPOWER GENERATION INDONESIAを設立しました ～ Jパワーグループ8箇所目の海外現地法人で新たな事業開発に取り組みます～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、インドネシア国（以下「同国」）における新たな事業拠点として、PT JPOWER GENERATION INDONESIA(以下「JPGI」)を設立し、現地での活動を開始しました。

インドネシア国は2060年までのカーボンニュートラルの達成を掲げる中、人口増加や経済成長に応じて電力需要が堅調に伸びており、再生可能エネルギーやトランジション電源等による発電事業の拡大が期待される市場です。同国においては、2022年にJパワーの出資先である事業会社PTビマセナ パワー インドネシアがバタン発電所の商業運転を開始し（※1）、2024年11月には水力発電事業会社PTムリヤ・エナジー・レスタリ社へ出資（※2）しました。さらなる同国での取り組みを強化するため、この度JPGIを設立し、新たな事業の開発に取り組みます。

※1) 2022年9月7日 [バタン発電所（インドネシア国）が商業運転を開始しました](#)

※2) 2024年11月13日 [インドネシア国水力発電事業会社PT Mulya Energi Lestari社へ出資しました～当社初のインドネシア水力発電出資案件～](#)

これまでJパワーグループはアメリカ・オーストラリア・中国・タイ・フィリピン・ベトナム・イギリスに海外現地法人を設置しており、今回が8箇所目の事業開発を担う海外拠点となります。Jパワーグループは、[J-POWER “BLUE MISSION 2050”](#)で掲げたカーボンニュートラルの実現に向け、グローバルな再生可能エネルギーの開発加速化および海外での事業基盤の拡大を通じて、日本と世界の持続可能な社会の発展の実現に挑戦していきます。

### PT JPOWER GENERATION INDONESIA社 概要

設立	2025年1月
所在地	ジャカルタ首都特別州、インドネシア国
株主	電源開発株式会社
代表者	高橋 洋成
事業内容	インドネシアにおける市場調査 再生可能エネルギー、トランジション電源などのプロジェクトに関わる 情報収集および事業促進 関係政府機関・国営企業、電力・エネルギー関連企業等との関係構築

以 上